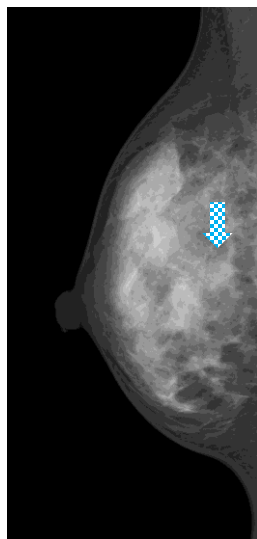
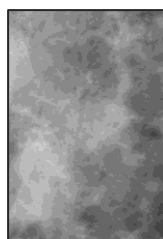


トモシンセシス撮影（3Dマンモグラフィ）のご案内

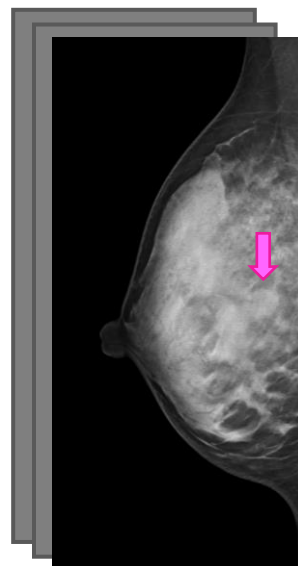
従来のマンモグラフィ(2D撮影)にトモシンセシス(3D撮影)が追加できるようになりました。
トモシンセシスを併用することで病変が乳腺と重なっていても診断しやすくなります！



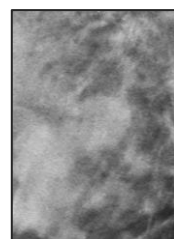
従来のマンモグラフィ（2D）



はっきりしない…



トモシンセシス撮影（3D）



くっきり見える！



～撮影方法～

通常のマンモグラフィ撮影後、そのままトモシンセシス撮影を行います。
1回の圧迫で両方の撮影を行うので、圧迫の回数が増えることはありません。

※マンモグラフィの特性上、トモシンセシス撮影の追加により全ての病変が検出できる、ということではありません。あらかじめご了承ください。

※1枚当たりの被ばく量は、3Dを追加してもガイドラインの定める基準を満たしています（推奨：3mGy/枚以下）。



参考	マンモグラフィ(2D)のみ	マンモグラフィ(2D) + トモシンセシス(3D)
撮影時間	3秒/枚	10秒/枚
被ばく量	1.7mGy/枚	2.6mGy/枚

* 圧迫した乳房厚が40mmの場合

オプション料金： ¥3,000-

(トモシンセシス撮影料・読影料ほか含む)

- 【例】スタンダードコース（MMG+US+視触診）+オプション＝¥18,000-
 セレクトーMコース（MMG+視触診）+オプション＝¥13,000-
 クイックコース（MMG+US）+オプション＝¥15,000-

